

テーマ

温度によって濡れ性が変わる

適用分野

表面改質、水分応答表面、
温度応答表面、濡れ性



研究名称

薄膜の濡れ性を温度によって変化させる

氏名所属

渡邊順司 教授
理工学部 機能分子化学科

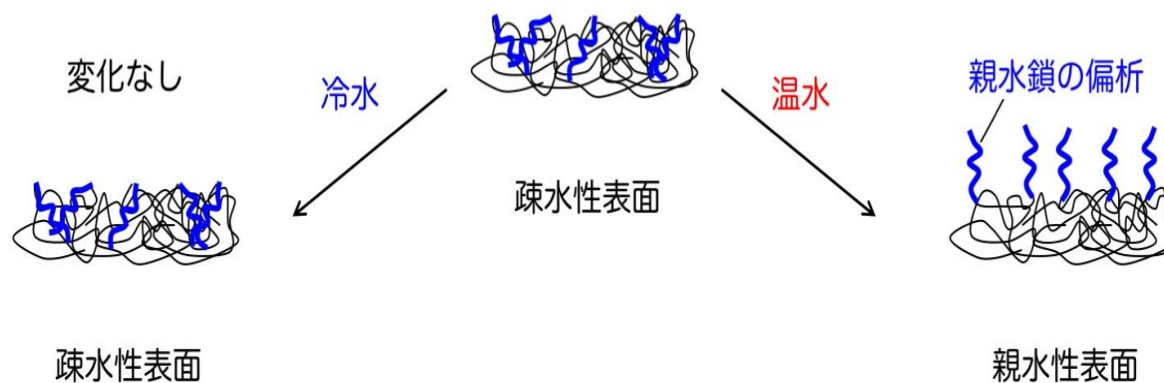
内容

●特徴

常温の水には応答せず、温水に反応して薄膜表面の濡れ性が変化できる。

●研究内容

高分子鎖の運動性を温度により規定し、所定温度（例えば温水）以上の水と接触すると親水鎖の表面偏析が誘導されて濡れ性が向上する。低温の水と接触しても表面の濡れ性は変化しない。



キーワード

濡れ性、薄膜、表面改質、温度応答性

連携方法

講演 研修 研究相談 学術調査 コメント 共同研究